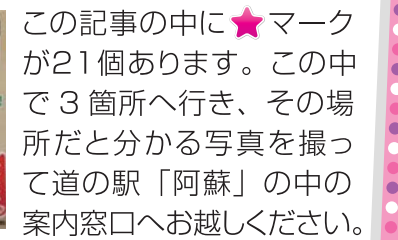


2014 Spring

くまモングッズプレゼント♪



*なくなり次第終了

理事長挨拶

NPO法人ASO田園空間博物館
理事長 阿部 寛樹



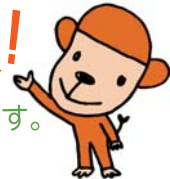
この情報誌を手にとっていただき、ありがとうございます。NPO法人ASO田園空間博物館理事長の阿部寛樹と申します。

私たちは、阿蘇市全体を屋根のない博物館と称し、普段では見逃してしまうような阿蘇の隠れた見所や場所、人、事、物などを展示物として守り育てていく団体として活動を行っています。阿蘇は長い時間をかけ、人と自然が一体となって育んできた景観、歴史、文化が融合した世界でも類を見ない場所です。阿蘇の四季が織りなす風景の美しさのみならず、人々の暮らしに根付いた生活そのものが神々と共にあり、その人々の営み一つ一つが、阿蘇を形作る礎となっています。

皆様が知らないディープな阿蘇の魅力をたくさん詰め込んで皆様をお待ちしています。たくさん阿蘇の特産品とともにお待ちしております。

道の駅阿蘇で発見! こんな人!

道の駅阿蘇には毎日たくさんの方に商品を持ってきてもらっています。その中で今回は7組の方をPickUpしてお話を聞きました。



古閑 ミチ子 さん



阿蘇市一の宮町に住む古閑ミチ子さん。古閑さんは道の駅阿蘇にほうれん草やひこむらさきという種類のなす、きゅうり等を出展しています。御年75歳!その元気の源は一体何でしょう?

道の駅阿蘇に商品を出展するようになっておよそ5年、「この間嬉しいことがたくさんありました」と笑顔で語っていただきました。

先日、古閑さん宅に通のはがきが京都から届いたそうです。「私は京都やら知った人はおらんばってんなぁ」と思い見てみると、そこには「先日道の駅で古閑さんの『ひこむらさき』を購入したものです。とっても美味しかったです。ありがとう。」と書いてあったそうです。

「ここに商品出ただけで、京都の人とまで繋がったばい!」と古閑さん。

実は古閑さんのお家は平成24年の九州北部豪雨で災害を受けた地区でした。家は安全な場所へ移動したものの、畑は動かすことができません。「災害でカラーピーマンが全部ダメになったけん、今年はもう一回チャレンジしようと思っとる。」という古閑さんの新しい目標は、お客様の言葉が源になっているに違いありません。

クララファーム 蔵原 政和 さん



当館出展者の中で1、2位を争うイケメン!クララファームの蔵原さんは初代である父親の跡を継いで今年で4年目になります。元々先代は薬局をやっており、趣味で始めたというハムやベーコン作り。今では薬局よりハムやベーコン作りの方がメインとなっているそうです。

そんなちょっと変わった前歴を持つクララファームの2代目蔵原さんにも実はちょっと変わった経歴があります。子どもの頃から父親に馬術を習っていた蔵原さんは高校から熊本を出て、東京の大学へ。その後東京で製薬会社に務めますが、父親の病をきっかけに熊本に戻ってきました。「初めは今までと全く違う仕事で戸惑いました。1番大変なことは手を抜けないことですな。」と蔵原さん。今は無添加の商品を増や

すことが目標だそうです。無添加だけど美味しいものを作ることとはとても難しく、ウィナーは2年もかけて試作品を作り続けました。「馬術をしていた時もそうでしたが、コツコツと真面目にやっていくことが1番大事なことだと思っています。くすり屋さんのベーコンですから、安心して美味しいものを作るという事が永遠のテーマですね。」と語る蔵原さんのその顔からは「誠実」という言葉がにじみ出ているようでした。

店舗情報
住／阿蘇市一の宮町宮地 166-3
Tel／0967-22-0538
Fax／0967-22-0539
休／不定

前田 稲造 さん



道の駅阿蘇に里芋を出展している前田稲造さんはなんと83歳!元氣いっぱいです!

阿蘇の地下水を守るために化学肥料も農薬も使わない自然農法で里芋を作っています。農業のプロといった感じの前田さんですが、実は定年退職後に始めたんだそうです。農業関係の仕事をしていた前田さんですが、ずっと自分で農業をしたいという思いがあったと言います。元々は菊陽町の出身でしたが、定年後に阿蘇市へ移住。奥さんは入院中で現在は一人暮らしをしています。そんな前田さんの趣味はなんと富士登山!お鉢巡りをされるそうですが、前田さんより一回り上の方が最高齢だそうです。前田さんも「95歳までは続けな

いかん。」と意気込んでいます。そんな元氣いっぱいの前田さん、元氣の源を聞いてみると、「何も考えずに昼間に農業で一生懸命体を動かして、ご飯をおなかいっぱい食べる。それだけです。」との事。この年で農業が出来ることは本当にありがたいと言う前田さん。「趣味兼仕事として、生きている限りは農業を楽しんでやっていきたい。」と熱い思いを語ってくれました。

尺間ラーメン 志賀 孝治 さん



阿蘇の【頑固おやじ】といえばこの人、尺間ラーメンの志賀孝治さん!阿蘇市西町でラーメン屋さんをしています。お店の名前の「尺間(しゃくま)」の由来を聞いてみると、「自分の尺度でお客さんを測るなって親に言われたったい。」と志賀さん。そこから「尺間」となったわけですね。現在道の駅阿蘇には鶏肉や熊本名物の馬の唐揚げ等のお惣菜を中心に展覧されています。このからあげにもちゃんと「頑固おやじ特製!」と書いてありますよ!お店の方に行ってみると、何とも変わったメニューが!その名もトトラメン!何時間も煮込まれたスープはトマトと特製ダシの味とこだわりの自家製麺がマッチして



いて」と志賀さん。今新しいメニューを開発中だそうです。アピールポイントは?と聞いてみると「そげんとはない!お客さんがいて言ってくれたもんがいいとたい!」との事。さすがです!その頑固おやじが撮らせてくれた写真は唯一これだけ…意外と優しい頑固おやじ、道の駅阿蘇で会ったら声をかけてみてくださいね!

店舗情報
住／阿蘇市西町 34-1
Tel／0967-34-1979
休／不定

特典

そんなMIYUKIさんから皆さまにスペシャルなお知らせです! 期間：平成26年5月6日まで

道の駅阿蘇にあるMIYUKIさんの商品「卵ケーキ」「阿蘇ミルクチーズケーキ」「蜂蜜カステラ」の何れかをご購入いただきますとお菓子のMIYUKI店舗にて、シュークリームを1個プレゼントいたします! 当館のレシートを持ってお菓子のMIYUKI店舗へどうぞ!

パン工房豆の木 泊さんファミリー



休日の朝に道の駅阿蘇の館内を歩いていると、にぎやかな声が聞こえます。パン工房豆の木の泊さんファミリーです。学校がお休みの日は子どもたち4人でお手伝い!ママも大助かり…?

泊さんファミリーは元々福岡の出身で、平成21年に阿蘇に引っ越してきました。元々は南阿蘇を訪れた時、ここに住みたいと思ったことがきっかけだったそうです。しかし南阿蘇には中々物件がなく、仕方なく福岡でお店をしている時に阿蘇市にいい場所があるよと言われ、こちらに移転することにしました。「いやあ～ここに来て本当に良かったよ～!」とご主人。パン作りのこだわりを聞くと、「いい材料を使うこと、そして手間暇を惜しまないこと」だそうです。小学6年生のお兄ちゃん



は「うちのパンが1番美味しいです!」と自慢げに話してくれました。福岡の街中で生まれ育ったのに、今じゃ阿蘇の人より田舎モン!だそうです。お家のお風呂は五右衛門風呂で、沸かすのは子どもたちが担当。「阿蘇に来て、共同で生きていくことを家族皆で感じています。」という泊さんファミリー。豆の木のパンを一口食べると、子どもたちの楽しそうな笑い声が聞こえてくるようです。温かみのある豆の木のパンを食べてみませんか?

店舗情報
住／阿蘇市黒川 1447
Tel／0967-34-0031
休／水・木・日

菓舗さとう 佐藤さんご夫妻



明治38年創業「菓舗さとう」といえば「阿蘇の白雪」というらくがんで有名なお店です。その4代目となる佐藤さんご夫婦はいつも一緒に当館にいらっやいます。

当館スタッフの中では「さわやかな笑顔のご主人と美人で上品な奥様」といったイメージのお二人でしたが、お話をしてみるとそのギャップに驚かされます。まずは跡を継いで7年目のご主人。その前は日本全国で色々なお仕事をしていました。しかし、今まで続いてきた阿蘇の伝統菓子をなくしたくないという思いで地元に戻ってきました。

目標は「長く続けていく事ですね。らくがんは昔からある物だからこそ難しい。でも日本全国の人に阿蘇の白雪を知ってほしいんです。」と意欲的です。そんなご主人が前の職場で出会ったのがこの美人な奥様。結婚12年目になるそうです。

奥様はなんとエステティシャン!お話してみるととっても楽しい方です。「よくお客様にも『上品と思ってたら違ったー』とか言われるのよ～」と奥様。傍から見るといつも仲睦まじいお二人ですが、「ラブラブじゃないんですよ。仕事で出会ったということもあってか、よくお互いの仕事の話をしたりして、どちらかと言うと『仲間』という感じですね。」との事。お互いを高め合える存在という事でしょうか。良きライバルとして夫婦で頑張っていっぱやいます。

店舗情報
住／阿蘇市一の宮町宮地 154-3
Tel／0967-22-0162
休／第2火曜

イベントしました!

ASO田園空間博物館では、阿蘇市の隠れた魅力あるスポットを、もっとたくさんの方に知っていただくため、地元の方たちと一緒に地域散策イベントを行っています。

● 里芋収穫体験



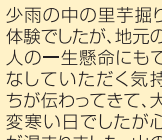
阿蘇市波野の楢木野地区で里芋収穫体験を行いました!

当日は朝からあいにくの雨で大丈夫かなあと少し心配でしたが、里芋畑に到着すると、雨も上がり、皆一生懸命里芋を掘っていました。楢木野地区の皆さんがおもてなしをしてくれて、おいしい甘酒やだご汁、お弁当を食べてみんな大満足!

お昼からは阿蘇火山博物館の池辺館長の専門的な説明で波野の地層巡りをしました。いつも何気なく見ていた地層が池辺館長の説明によって阿蘇の歴史を感じることができました。参加者の皆さんにも参加した感想を聞いてみました!



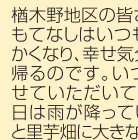
阿蘇市 高嶋 さん



少雨の中の里芋掘り体験でしたが、地元の人の一生懸命にもってなしていただく気持ちが伝わってきて、大変寒い日でしたが、大変寒かったです。山の中の景色も美しく、こんな里がいつまでも守られていったらいいと思いました。



玉名郡 渡辺 さん



楢木野地区の皆さんのおもてなしはいつも心が温かくなり、幸せ気分が家に帰るのです。いつ参加させていただいても…。今日は雨が降っているからと里芋畑に大きなテントまで張って待っていて下さったり、「乳の木」の下でおいしい甘酒と里芋田楽で迎えて下さったり、本当に感謝です。



阿蘇市 渡辺 さん

楢木野の地域の皆さんには大変お世話になりました。里芋掘りだけではなく、「乳の木」での甘酒は美味しかったです。阿蘇の野草の紹介とジオ(地質の説明)は勉強になりました。

● おじいちゃんたちとお正月かざりを作ろう!



大人気イベント!「おじいちゃんたちとお正月かざりを作ろう」を開催しました。しめ飾り作りは、糞を縛る作業にとっても力が必要なため、女性や子どもたちは悪戦苦闘していましたが、お父さんや講師の先生たちの力も借りてとても立派なしめ飾りができました。参加者の皆さんが手作りの大変さ、大切さ、おもしろさ、達成感を実感できたイベントとなりました。

● 草泊まりワークショップ



阿蘇中央高校との共同プロジェクトとして、草泊まりワークショップを開催しました。さて、草泊まりとは?阿蘇の草原の草はその昔、阿蘇の農業には欠かせないものでした。今でこ

そ大きな機械で刈ることができそうですが、昔は何日もかかったものです。そこで、昔の人は草原の中に草で即席の家を作り、草刈り作業の間はそこに寝泊まりしていたそうです。

当日は快晴で、参加した子どもたちも高校生のお兄ちゃんたちに教わりながら初めての草泊まり作りやボクサーを満喫していました。そして夕食にはなんと!阿蘇特産「赤牛の肉」を使ったバーベキュー!参加者からは「日常では味わえない貴重な体験をすることができ大変楽しかった」などの声も聞け、とても楽しいイベントになりました。

国立阿蘇青少年交流の家はこんなところですよ!!

国立阿蘇青少年交流の家は青少年の健全育成のための宿泊研修施設です。二人以上ならどなたでもお泊りいただけます。学校の集団宿泊や、部活の合宿、また企業の職員研修等に利用されています。人気のプログラムには、高岳登山や仙酔峡ハイキング、小学生に大人気! 沢遊び等があります。事前に予約して研修のプログラムをご提出くださればOKです。この雄大な阿蘇の自然を感じながら、ここでしかできない体験をしてみませんか?



▶ 高岳登山



▶ 沢遊び

シーツクリーニング代	… 200円
朝食	… 430円
昼食	… 520円
夕食	… 700円
(三食ともバイキング)	
施設使用料1泊	… 800円
(青少年は施設使用料無料)	

お問い合わせはお気軽に下記までどうぞ

国立青少年教育振興機構

国立阿蘇青少年交流の家

〒869-2692 熊本県阿蘇市一の宮町宮地6029-1
電話0967-22-0811 http://aso.niye.go.jp

体験の風をおこそう



GACHAPIN x MUKKU
© FUJITV KIDS

近年、社会が豊かで便利になるなかで、子どもたちの自然体験、社会体験、生活体験などの体験が減少している傾向にあります。「体験の風をおこそう」運動は、子どもの健やかな成長に、体験がいかに大切かを広く発信し、社会全体で体験活動を推進する機運を高める運動です。

もっと知りたい! 阿蘇のい〜ところ!

1

車帰水源 阿蘇市車帰339

車帰水源は周囲が200m程もあり、広々として開放感があります。この水源は車帰地区の生活用水として重宝されています。そのため地区の人たちが大切に管理しています。平成9年に湧水整備、平成20年には地区住民約150人で桜や紅葉、コブシ等の植林活動を行いました。四季折々の水面に映る景色は言葉が失うほど感動します。九州北部豪雨の後には中に土砂が入り込んでしまい、この整備も地区の方が集まって行いました。車帰区長の山本さんは「地区住民にとってなくてはならないものです。たくさんの方に目にきてほしいけど、私たちにとってとても大切なものだという事は知っていてほしい」とおっしゃっていました。



2

当ノ木菖蒲園 阿蘇市一の宮町手野2609

ここは阿蘇市一の宮町手野のおごもり地区にある菖蒲園です。「森の駅どんぐり」という食事処の菅さんご夫妻が管理されています。平成24年までは満開に咲いていた菖蒲ですが、九州北部豪雨の影響で殆ど全てが流されてしまいました。現在菅さんご夫妻が復旧活動を行っており、やっと、今年の春には花を咲かせてくれるそうです。手野地区の花見や森の駅どんぐりにいらっしゃるお客様がよく足を運ばれる場所です。「場所がちよっと奥まったところにあるけど、今まで以上にたくさんの方に目にきてほしい。」と菅さん。今年は菖蒲だけでなくあじさいや睡蓮も咲く予定です。ぜひ足をお運びください。



災害前



災害直後

阿蘇市の人気店

阿蘇乃やまぼうし



自家製合鴨米をはじめ、自家製のタレ・味噌で頂く厳選肉厚の赤うしや田楽は囲炉裏の本格炭火で♪食べた瞬間から笑みがこぼれる事間違いなし!! 一部屋に2つの風呂付のお宿も大変人気です。

おすすめ

- 厳選肉厚あその赤うし炭火焼 … 3,990円(税込)
- 田楽炭火焼 … 1,990円(税込)

店舗・施設 情報

住/阿蘇市湯浦 718-1
TEL/0967-24-6707
FAX/0967-32-3588
休/水曜
農繁期は月〜金 要問

ペンション もしもしピエロ



1日7組限定の大人の宿。地元食材を使用したお食事に、温泉・ジャグジー・貸切風呂もご用意しております。落ち着いた宿でゆっくり流れる時を過ごしてみませんか? お待ちしております。

おすすめ

- 一泊二食付 9,870円/1人(税込)

店舗・施設 情報

住/阿蘇市乙姫 2083-112
TEL/0967-32-4112
FAX/0967-32-4456
休/不定休

阿蘇スロー窯



阿蘇山を一望しながら世界に一つだけの自分の器を作ってみませんか? 阿蘇の景色を楽しみながら作る器は旅行の思い出にぴったり! 初心者の方もお子様もお楽しみいただけます。

おすすめ

- 教室 月謝 … 4,000円
- 体験 2時間 … 2,000円 (絵付け、コップやお皿を作る)

店舗・施設 情報

住/阿蘇市小里 478-20
TEL/0967-32-3511
FAX/0967-32-3620
営/毎週土曜日 10:00〜15:00
平日でも予約可

アイランドリゾート阿蘇 エルパティオ牧場



世界一のカルデラを誇る阿蘇、大パノラマでの外乗は格別です! 阿蘇だからこそ感動できる乗馬を是非体験してみませんか?

おすすめ

- インディアンコース (1km.20分) … 4,000円
- ※体重制限 男 80kg・女 70kgまで
- ※身長制限 120cm以上

店舗・施設 情報

住/阿蘇市一の宮町三野 2305-1
TEL/0967-22-3861
FAX/0967-22-3171
営/年中無休 (但し、悪天候により休園の場合有り)

日本料理 さか本



観光のお客様には、馬刺し・高菜めし・だんご汁などの郷土料理がおすすめです。旅のお食事に和の空間のお座敷で、是非ご賞味下さい。庭園を眺めながら阿蘇の時間をゆったりとお過ごし下さい。

おすすめ

- 馬刺し … (大) 1,890円 (小) 945円
- 馬刺しの膳 … 1,680円
- 馬丼 … 1,050円

店舗・施設 情報

住/阿蘇市永草 2562-8
TEL/0967-32-1544
FAX/0967-32-1546
休/不定休 (平日)

Guest House Hostel 阿蘇び心



元々の民宿を、全国からの旅人・知人、約50人の手により内装・装飾は全て手作りの国際宿。日々、世界各国より訪れるゲストさんと交流。阿蘇の魅力を発信しています。

おすすめ

- 昔ながらの、落ち着いた個室 2,800円 (2名様以上の利用の場合の一人当たり)

店舗・施設 情報

住/阿蘇市黒川 211
TEL/0967-34-0315
FAX/0967-34-0315
休/なし

Staff 紹介

「今回はこの4人!」



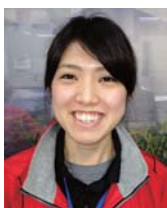
市原 鉄朗

施設管理担当の市原です。道の駅阿蘇には旅行でいらした方、ドライブ途中に休憩目的で立ち寄られた方々様々なお客様にきていただいております。立ち寄られたお客様に気持ちいい休憩時間をお過ごしいただき、また今後も立ち寄りたいと思っていただける「道の駅阿蘇」になるよう努力していきたいと考えております。



柿原 千枝美

阿蘇の心、人、物を当館にいらっしゃるお客様に伝えられるように、また楽しく過ごしていただけるように、みんなニコニコ(たまに爆笑)を目指して精進してまいります。阿蘇の「おもてなし」をどうぞ体感しにいらしてください。



酒井 仁美

田舎で働き始めて1年。まだまだ先輩方に迷惑をかけながら、阿蘇の魅力を伝えるべく、毎日窓口で奮闘しております。阿蘇にはまだまだ知られざる素敵なスポットがたくさんあります。どこに行こうか迷ったら、ぜひ案内窓口をのぞきにきて下さいね!



徳永 真樹

展示販売部門の徳永です。雄大な大自然で毎日癒されています。皆さまもぜひ癒されにお越しください!



この時期だけの おすすめ観光スポット

阿蘇市の花の開花情報はこちらへお問い合わせください。
☎0967-22-8183(花の開花情報テレホンサービス)
*花の開花状況に合わせて開設いたしますので、時期によってはつながらない場合がございます。



浄土寺牧公園

熊本県阿蘇市一の宮町坂梨1907

地元、坂梨小学校同窓会と地域の人々によって管理されている自然公園です。明治より始まったとされる春のお花見は坂梨小学校をはじめ地域の人々が一堂に会する伝統行事です。春には桜、秋には紅葉が楽しめる他、敷地内にはおいしい水が湧いています。

9



田子山

熊本県阿蘇市三久保
(折戸地区コミュニティセンター)

内牧温泉街の外れにある田子山には神話や伝説の残る13の神仏があるそうです。昔、阿蘇のカルデラから水が流れ出る時に生き別れてしまったという夫婦の亀石や、波に乗った姿の「波乗り観音」など、神話と伝説の世界に導いてくれます。頂上からは阿蘇五岳が一望できます。写真は田子山頂上から見た景色。

14



花原川

熊本県阿蘇市小里

カルデラの仲を東西に走る全長2500メートルの河川です。水魚類はヨシノボリ、ムギツク、ドンコ、ハヤ等の希少な種が生息しています。またバン、カワセミ、ヤマセミ等の野鳥も飛来してきます。周辺にはトレッキングコースもあり、季節を通して楽しむことができる場所です。

15



長寿ヶ丘公園

熊本県阿蘇市狩尾

桜・つつじはもとより阿蘇五岳が一望できます。また阿蘇谷も一望できる景観の地です。狩尾老人会により植樹管理を行っています。また、長寿観音を祀り、毎年観音祭つつじ祭りが老人会によって行われています。桜・つつじはすばらしい景観です。

16



すすらん自生地

熊本県阿蘇市波野大字波野坂ノ上

通常日本では中部地方以北にしか自生しないすすらん。ここは日本最南限のすすらん自生地として大変めずらしく、たくさんの野草を見ることができます。5月中旬が見頃で高原一帯甘い香りに包まれます。

17



棚田

熊本県阿蘇市山田816
(近隣住所)

山田地区は旧阿蘇町に唯一残る棚田があるところで、今でもほとんど耕作されており、昔の農村風景を色濃く残しています。春は新緑や芹摘み、夏是水田の緑、秋は実りの風景が見どころです。1年を通して昔懐かしい風景を楽しむことができます。

18



ふれあい公園「藤棚」

熊本県阿蘇市波野大字波野2710

波野檜木野地区にある全長800mの藤棚は国内最大級。4月～5月には約100種類の、藤色や白のかれんな藤の花が咲き、見事な眺めになります。藤棚公園には地名の「なみの」という字がつつじで作られていてこれも見物です。藤の他にも山桜や枝垂れ桜も見ることができます。

12



田の神と肥後菖蒲園

熊本県阿蘇市小里

稲作の神様で、しゃもじとお梶を持ち、笠をかぶったユーモラスな姿をしています。肥後菖蒲園は水田を再利用して植栽されました。花の咲く時期には多くの人が訪れます。菖蒲の中にたたずむかわいい神様をお楽しみください。

13

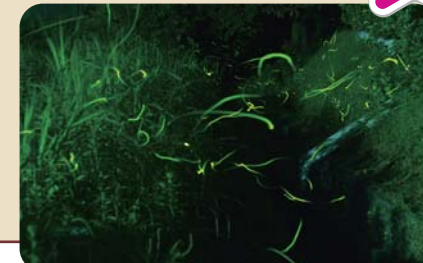
もっと知りたい！
おすすめ

サテライト



碧水ホテルの里

熊本県阿蘇市黒川1270(近隣住所)



19

ホテルクイズ

- ① ホテルは何の仲間？ Aチョウ Bカブトムシ Cトンボ
② ホテルの幼虫は光る？ A光る B光らない

答え ① B ② A

牛神社と牛神桜

熊本県阿蘇市波野中江1263



20

伝説によると、その昔牛神社は波野大字中江にある高木水源近くのウシガミ(地名)にあったと言われています。そして数百年前に波野仁田水区の牛馬の守護神として建立されたとされ、石段を登ると100段あり、下からまっすぐに上がっています。神殿は建立当時の姿を残しており、その造りは唐草模様や彫刻におおわれ、この高台に風格を漂わせています。

階段を登るとイチチョウとケヤキの太木があり、太木の前には不思議な形をした石があります。石には、天保3年(1832)の文字が刻まれ、また、石の横にある石塔には文化7年(1810)と刻まれています。このように境内には歴史を感じさせる遺構が残っている神社です。祭神は菅原道真公と言われ、今でも7月、10月、12月に祭りが行われ、地域の人々の厚い信仰を集めています。また、約1.5Km先には樹齢60年以上の山桜、「牛神桜」があります。この桜は、1本桜の根から12本の幹がでている不思議な桜で、満開の時期にはたくさんの方がこの桜を見に訪れています。

小池七池伝説

熊本県阿蘇市小池377-1(近隣住所)



21

小池七池伝説とは、本池、寄池、鶴池、赤池、青池、壺池、泡池の七つの池が伝説になったもの。現在も池として残っているのは青池、壺池、泡池、赤池の4か所ですが、今も地元の方たちによって整備されています。伝説はこちら↓

「その昔、豊後竹田の豪族に誕生した清夜姫という美しい姫は、16歳の春に菊池の城に嫁ぐこととなった。嫁入りの日、清夜姫は6人の腰元と警護の武士たちに付き添われ竹田から滝室坂を渡り、菊池へと進んだ。

小池の池のほとりに差し掛かった時、姫が水を飲みたいと言ったので興を止めたところ、姫は降りて池のそばまで行って、何を思われたか突然身を翻して池に飛び込み、みるみるうちに蛇身と化して池の中に沈んでいった。成り行きに動転した腰元たち6人も悲嘆のあまり次々に入水して全て大蛇となったという。」 写真は泡池。覗いてみるとブクブクと湧いているのが分かります。

阿蘇のとおきスポットは他にもたくさんあります！
私たちASO田園空間博物館はこういったおすすめスポットを地域の宝物として“サテライト”と呼び、地域の人たちと守り、後世へと繋いでいく活動をしています。
まだまだ知りたい！という方はASO田園空間博物館総合案内所(道の駅「阿蘇」)へどうぞ！